

令和7年度 第3回 中能登町立鹿島小学校 学校運営協議会 会議録

【日 時】	令和8年2月20日（金）9：30～12：30
【会 場】	中能登町立鹿島小学校 体育館・校長室
【出席者】	飯田 一則、大湯 章吉、鍛冶 善正、清水 ひとみ 学校長、山田 哲也（50音順） 学校代表者：高木 宣維 教頭
【欠席者】	池島 正芳、福井 清久、生涯学習課）中瀬主査、平岡
【事務局】	学校教育課：山森担当課長、横山主事 生涯学習課：寺西主査、山口
【次回予定】	未定

【進行】鹿島小学校：高木教頭

～ 6年生を送る会 参観 ～ （9：30～11：20）

1. 開会あいさつ 《飯田会長》

本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。
学校の歩みというものは、急激に大きく進歩するものではなく、地道な取組を積み重ねながら、少しずつ前進していくもので、数年後に形になる。この1年間、学校が進めてきたことを共有して、来年度に繋がるようなご意見をいただければありがたい。よろしくお願いします。

2. 学校経営報告 ～清水校長・高木教頭より、資料を基に説明～

(1) 保護者アンケート

一つ一つのご意見を丁寧に受け止め、学校としての対応を職員で協議した上で学校だよりに掲載。いじめに関する厳しいご意見もあったが、直接お話を伺い、現状確認も実施済み。今後も丁寧な対応を続けていきたい。

(2) 児童アンケート

特に注目しているのは、「学校へ行くのは楽しいと思いますか」、「授業（算数・国語）はだいたいわかりますか」という項目。「楽しい学校づくり」と「わかりやすい授業」は密接に関わっている。楽しいと感じる児童の割合は約92%だが、残りの8%への支援・対策が課題。基礎的な学力の向上に欠かせない家庭学習時間の減少や、ゲーム・スマートフォンの利用時間の増加による生活習慣の乱れなどの問題も、引き続き注視しながら取り組んでいく。

(3) 教職員自己評価

概ね90%以上が肯定的評価だが、生活規律の徹底（廊下を走るなど）や、評価基準の明確化などが課題として挙がっている。

(4) 学力調査の分析

テストや町学力調査の結果から、全校で取り組むべきもの、学年ごとに取り組むべきものと、課題が明確になっている。付けるべき力を付けていくために取組を進めている。研究授業では、「個に対応する」というテーマを掲げ、実施。今後より一層、教職員の力をつけて、子どもたちの力を伸ばしていきたい。

【意見等】

- 保護者アンケートについて、C・D評価を付けた方に、具体的な改善案を尋ねる設問を設けてはどうか？
⇒来年度検討する。
- 教員アンケートの評価項目の解釈や基準について、評価しにくい部分もあるのではないかと？
難しい評価項目はなくし、判断しやすいものに変えてはどうか？
⇒教職員間でも意見が挙がっていた。今後、改善に努め、共通理解を図っていきたい。

- 保護者アンケートでは、「夏休み中の学校開放をお願いしたい。」という意見も挙がっているが、それは難しいのではないかと先生方の負担も増えるし、安全確保の観点からも、対応は難しい。
- 保護者からの意見を包み隠さず、ストレートに公開されているのはとても良い。

3. 協議

①コミュニティ・スクール成果報告 ～寺西主査より、資料を基に説明～

5・6年家庭科の裁縫・ミシンサポートや調理実習、4・5年音楽では、新たに琴の体験授業を実施。このほか、マラソン大会での見守りや伴走、水泳の見守りなど、今年度は多くの授業でサポート事業を活用。地域の方にサポートいただいたことで、安全を確保しながら、子どもたちにとって充実した学びの深い学習となった。

【意見等】

- ふるさと学習を単発での体験で終わらせず、カリキュラムと結びつけることで、効率化を図りながら、より深い学びに繋げることができるのではないかと？
⇒教職員も教科横断的な指導を求められている。来年度は、早い段階でカリキュラムとの関連を整理・プランニングし、深みのある学びを目指していきたい。
- 体力テストにもサポートに入ってもらってはどうか？特にソフトボール投げなど、安全面も考慮して支援が有効ではないかと？
⇒教職員間でも意見が挙がっていた。種目の練習や、ボールの投げ方、柔軟性についても指導に入っていたらありがたい。前向きに検討していきたい。

②令和8年度に向けた教育支援・環境整備について ～高木教頭より、資料を基に説明～

今年度の取組を継続しつつ、コミュニティ・スクールの計画的活用を目指していきたい。危険箇所についても、皆さんにご意見をいただいたことを踏まえ、来年度につなげていきたい。今後も、子どもにとって何が良いのか、地域と一緒にどのような学びを創っていくのか、大切にしながら、取り組んでいきたい。

※意見等なし。

③学校運営協議会規則の改正について

法改正に伴い、管理職に求められる役割として、「教職員のサービス管理」「心身の健康配慮」「働き方改革の推進」が明文化されたことを受け、学校運営協議会規則も改正。次年度の学校経営ビジョンに具体策を盛り込んでいただき、委員の皆さまに承認をお願いする流れになる。

※意見等なし。

4. 学校評価

※意見等なし。

5. 閉会あいさつ 《鍛冶副会長》

今日は6年生を送る会から始まり、長い時間にわたり参加いただき、また、さまざまご意見もいただき、ありがとうございました。これからも皆さまと協力しながら、子どもたちの教育環境を十分なかたちで提供していけるように、取り組んでいきたい。いろいろなアイデアを出し合い、よりよい鹿島小となるよう、頑張っていきたい。今後ともよろしくお祈りします。